

令和4年度 青森県福祉サービス第三者評価 調査者養成研修 開催要項

1. 研修の目的

当研修は、青森県福祉サービス第三者評価事業の評価業務に従事しようとする者を対象に、第三者評価の仕組みの理解、評価の視点や第三者評価基準の共有化を図り、第三者評価事業に係る評価調査者を養成することを目的に開催するものである。

2. 対象者

青森県において第三者評価調査者として活動する意思があり、下記の要件のいずれかに該当する者。

- (1) 福祉、医療、保健に関する有資格者で倫理綱領を擁している職能団体に属している者
- (2) 学識経験者で福祉、医療、保健に関する業務を5年以上経験している者
- (3) 社会福祉法人に所属し、管理業務を5年以上経験している者
- (4) 社会福祉法人に属し、福祉に関する経営相談等の業務に5年以上携わった者
- (5) その他、医療、宗教法人等に所属する者で、福祉サービス第三者評価推進委員会委員長がこれと同等の能力を有していると認めた者

3. 日時・実施方法・研修内容

別紙研修カリキュラムをご参照ください。

4. 募集定員

15名程度（定員を超える申込があった場合は、申込内容等を勘案し受講者を決定いたします。）

5. 受講料

無料（資料印刷代は自己負担）

6. 主催・事務局

主催：青森県

事務局：株式会社エイデル研究所 青森オフィス 担当：野土谷

〒030-0862 青森県青森市古川1-21-12 セントラルビューあおもり3階

電話：017-718-1820 F A X：017-718-1822 メール：notoya@eidell.co.jp

7. 申込方法・受付期間

別紙1「受講申込書」に必要事項をご記入の上、10月28日（金）までに、事務局にF A Xまたはメールにて送付ください。受講の可否は、11月2日（水）までに事務局から申込者全員にメールにて通知いたします。

【申込・問い合わせ先】

株式会社エイデル研究所 青森オフィス 担当：野土谷

〒030-0862

青森市古川1-21-12 セントラルビューあおもり3階

電話：017-718-1820 F A X：017-718-1822

メール：notoya@eidell.co.jp

令和4年度 青森県福祉サービス第三者評価 調査者養成研修 研修カリキュラム

開催日 : 令和4年11月9日(水)、11月18日(金)、12月2日(金)、12月12日(月) 4日間

実施方法 : 全日程オンライン会議システムZoomによる実施

開催日時	研修課目	目的	内容	担当講師
11月9日(水) 10:00~16:00 (昼食・休憩1時間)	開講式 オリエンテーション		<ul style="list-style-type: none"> 養成研修受講にあたって 評価調査者の登録について 	事務局
	【講義】 第三者評価の理念と基本的な考え方	第三者評価事業の理念や基本的な考え方を理解する	<ul style="list-style-type: none"> 福祉サービス第三者評価の根拠と目的 福祉サービス第三者評価の必要性と効果 他の評価制度の動向 	福祉サービス第三者評価推進委員会 委員長 藤林 正雄氏
	【講義】 第三者評価の全体像	第三者評価事業の動向や研修の位置付けを理解する	<ul style="list-style-type: none"> 第三者事業評価のポイント 第三者評価の手法 第三者評価のしくみ 第三者評価の流れ 	
	【講義】 評価調査者の役割と倫理	守るべき倫理や訪問調査時の留意点を理解する	<ul style="list-style-type: none"> 評価調査者の要件 評価調査者の役割 評価調査者の倫理 評価時の姿勢等 	
【講義】 利用者調査の方法等について	利用者調査の位置づけとその方法を学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> 第三者評価の手法 利用者調査の方法等について 利用者調査者の倫理 		
11月18日(金) 10:00~16:00 (昼食・休憩1時間)	【講義】 第三者評価基準の理解と判断のポイント	考え方の理解と評価方法を習得する	<ul style="list-style-type: none"> 第三者評価基準の全体構成 評価対象「福祉サービスの基本方針と組織」 評価対象「組織の運営管理」 評価対象「適切な福祉サービスの実施」 内容評価基準 	社会福祉法人あおもり愛育会 理事長 渡邊 建道氏
12月2日(金) 10:00~16:00 (昼食・休憩1時間)	【講義・演習】 書面審査の着眼点	書面審査の目的や具体的な方法を理解・習得する	<ul style="list-style-type: none"> 自己評価結果、事前提出書類、利用者調査結果の活用法 留意点 事前準備 	有限会社協栄会 代表取締役 嶋中 俊英氏
	【講義・演習】 訪問調査の着眼点	訪問調査における評価判定方法、その着眼点を理解する	<ul style="list-style-type: none"> 情報収集の手法 留意事項 評価結果のとりまとめ方法 	社会福祉法人黒石市社会福祉協議会 事務局長 石沢 由彦氏
12月12日(月) 10:00~16:00 (昼食・休憩1時間)	【演習】	ロールプレイングで 実地調査の流れや着眼点を理解する	動画、写真等での確認や施設職員への聞き取り等のシミュレーション	藤林 正雄氏 嶋中 俊英氏 石沢 由彦氏
	まとめ	評価結果のとりまとめについて手法・報告	評価結果のとりまとめと結果報告	協力施設2か所程度 (オンラインヒアリング)
		実習の成果に基づいた評価調査者として求められる技術や態度を理解する		
	閉講式			事務局